

いたやま ろとう
板山露頭

中央構造線の谷が遠望できる露頭

高遠市街地から国道 152 号線を北へ約 4km、長藤板山にある正法寺裏の駐車場のすぐ上に位置する中央構造線露頭。露頭より北側に位置する板山露頭展望台からは、中央構造線のずれ動いた断層部分が侵食されてできたまっすぐな谷を遠望できる。左右のでき方が違う大地がずれ動いてできた境界で、急峻な西側の斜面と緩やかな東側の斜面により、全く異なる地質が接している様子が観察できる。



板山地区の人により整備されている断層露頭



中央の暗色部が断層粘土帯

■ **中央構造線**: 西南日本の中央部を横断する我が国で最も長大で重要な断層 (構造線)。

■ **領家変成帯/三波川変成帯**: 中央構造線により北側の内帯 (領家変成帯) と南側の外帯 (三波川変成帯) に変成岩帯が分かれている。名称はいずれも地名に由来する。

information

□ **アクセス**
伊那ICから20km
車→40分

□ **所在地**
伊那市高遠町長藤



中央構造線



中央構造線の全体図 (南アルプスジオパーク (中央構造線エリア) パンフレットより)



(国土地理院の数値地図50000地図画像)を使用)